

ハザードマップが 新しくなりました

自分や大切な人の命を守るには事前の備えが大切です。自分が住む地域の災害リスクと避難行動を今一度確認しましょう。

問い合わせ 危機管理課 ☎24・8150



洪水 ハザードマップ



千年に1回程度の大雨で河川が氾濫した場合の浸水範囲と浸水深、避難に必要な情報を示したものです。

主な変更点

- 小規模な河川が追加され、これまで掲載されていなかった地域も対象範囲となりました。
- 避難方法や避難所、警戒レベル、情報伝達などの情報を、最新の内容に更新し、充実させました。

該当する人は要チェック!

ハザードマップの対象となる区域が大きく広がりました。新たに対象となった地区に居住する人は事前に確認し、避難の目安にしましょう。



津波 ハザードマップ



最大クラスの津波が発生した場合の浸水範囲と基準水位、避難に必要な情報を示したものです。

主な変更点

- 石川県が指定した津波災害警戒区域を基に作成しました。
- 悪条件下(水門開放、護岸・堤防破壊)で最大クラスの津波が発生した場合を想定しました。

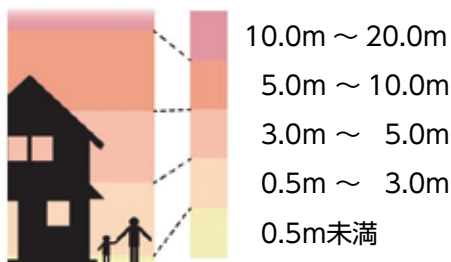
該当する人は要チェック!

海岸線近くや旧今江潟などの標高0m以下の農地は、津波の影響が想定される「津波災害警戒区域」です。周辺に居住する人は特に注意して確認してください。

✓ ハザードマップを確認し、災害に備えよう

Check 1 自宅の危険度

洪水や津波で浸水する所には、浸水の深さに応じて色がついています。



Check 2 避難のタイミング、避難先、避難方法

Check 3 日頃からの備え



新しいハザードマップは今月号の広報こまつと一緒に配布されるほか、市ホームページや防災アプリでも見るができます。デジタル版では地図の拡大や詳細情報が確認できます。



小松市デジタル版水害ハザードマップ

